

# 事前評価シート

担当課 担当名	都市計画課 街路・まちづくり担当
作成年月日	令和5年3月10日

事業名	街路事業		
箇所名	安賀多通線 平原工区	市町村名	延岡市

実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 県単				
事業費 (百万円)	全体事業費	国費	県費	その他	一般財源
	3,814	2,412	1,402		
事業期間	事業着手	目標完成年度			
	R5	R14			

総合長期計画上の位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
細項目名	安心して生活できる社会
	地域交通の確保
	住民の安全・安心を確保する道づくりの推進

## 全体計画

安賀多通線は、延岡市中心市街地と南部地域を結ぶ重要な幹線道路で、延岡西環状道路の一部を構成している。また、宮崎県地域防災計画において、第2次緊急輸送道路に指定されており、防災上も重要な路線である。

当路線において、平原工区を含む南延岡駅周辺の区間は、慢性的に交通渋滞が発生していることから、宮崎県渋滞対策協議会により主要渋滞箇所を選定されており、その対策が求められている。

また、南小学校の通学路に指定されているが、一部歩道が狭い区間があり、十分な安全が確保されていない状況となっているため、通学児童やその他の歩行者、自転車通行者の安全確保も求められている。

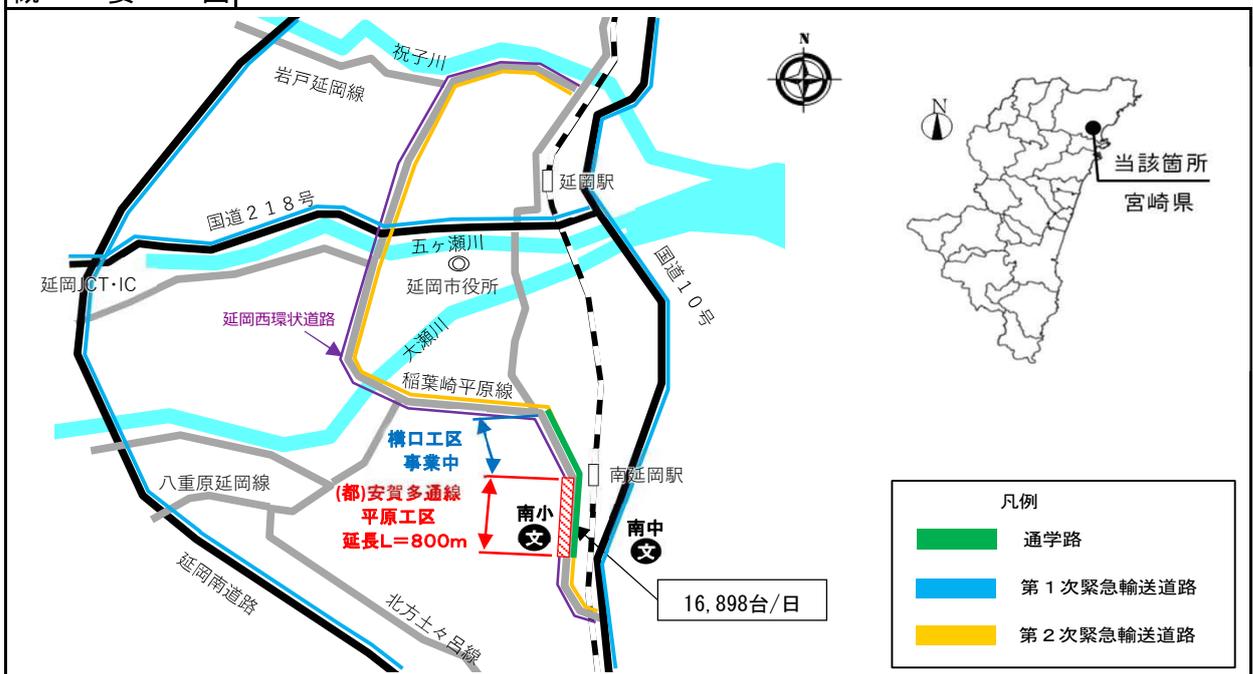
そのため、現在事業中の構口工区に引き続き、当区間において車道の2車線から4車線化による道路拡幅及び両側の歩道拡幅を早急を実施し、都市交通の円滑化と歩行者等の安全性の向上を図り、良好な都市空間を形成するものである。

【事業概要】 延長L=800m 計画幅員W=25.0m(車道3.0m×5、停車帯1.5m×2、両側歩道3.5m×2)

## 事業目的

車道及び歩道を拡幅し、交通混雑の緩和による都市交通の円滑化と通勤、通学、買い物時等の日常生活での歩行者・自転車通行者の安全性の向上を図る。

## 概要図



事業名	街路事業
箇所名	安賀多通線 平原工区

(1) 事業の重要度に関する評価

評価の視点	評価項目	審査項目	判断基準	配点	評価点	
成立性	①上位計画との関連性に関する事項	○県総合長期計画に関する事項 ・県の長期計画での位置付け	別表1) 参照 ○	3 3	3 3	
		○国・県・市町村レベルの計画に関する事項 ・国・県・市町村レベルでの位置付け	別表2) 参照 ○	12 12	12 12	
	②他事業との関連性に関する事項	○他事業との関連に関する事項 ・他事業との関連性	別表3) 参照 -	5 5	0 0	
		小計			20	15
必要性有効性	③事業による効果に関する事項	○道路の位置づけに関する事項 ・高速道路、地域高規格道路関連整備 ・広域道路 ・環状道路 ・放射状道路 ・車線数 ・渋滞対策プログラム箇所	別表4) 参照 - - ○ - ○ ○	9 9	9 9	
		○道路の機能に関する事項 ・緊急輸送道路 ・公共施設関連道路 ・公共交通機関関連道路 ・拠点間連絡路線 ・観光地へのアクセス強化 ・物流拠点へのアクセス強化 ・救急医療施設施設へのアクセス強化	別表5) 参照 ○ ○ ○ ○ ○ - ○	18 18	18 18	
		○道路現況に関する事項 ・自動車交通量 ・自転車交通量 ・混雑度 ・通学路 ・橋梁 ・踏切	別表6) 参照 ○ ○ ○ ○ - -	12 12	12 12	
		○都市生活環境の整備・交通の円滑化に関する事項 ・都市計画道路網の整備 ・中心市街地の活性化 ・まちづくりとの連携 ・一体的発展阻害解消 ・電線類地中化支援 ・避難道路 ・延焼遮断 ・景観 ・歩道 ・バス路線の利便性向上 ・旅行速度の改善 ・交通規制の解消 ・離合 ・高齢者・障がい者等の移動等の円滑化	別表7) 参照 ○ - - - ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ - - ○	21 21	21 21	
		④環境への影響に関する事項	○自然環境への影響に関する事項 ・生態系への影響	別表8) 参照 ○	2 2	2 2
			○環境への配慮・保全に関する事項 ・緑化 ・建設副産物発生抑制、再利用 ・騒音対策 ・環境に配慮した歩道舗装の構造	別表9) 参照 - ○ ○ -	8 2 2 2 2	4 4 4 4
	小計			70	66	
	実行性	⑤地元からの要望活動に関する事項	○地元要望の熱意に関する事項 ・協力体制 ・要望活動	別表1.0) 参照 ○ -	5 5	5 5
			○合意形成の有無と住民参加への熱意に関する事項 ・合意形成の有無 ・事業計画に関する住民参加への熱意	別表1.1) 参照 ○ ○	5 5	5 5
		小計			10	10
合計				100	91	

(2) 事業効率に関する評価

評価項目	評価結果
費用対効果 (B/C)	1.9

(3) 総合評価

評価項目による判定結果	判定結果
重要度ランク	I
事業効率	B/C=1.9
新規事業として事業実施可能	